

POINT

◆土で行う際の水分量の目安

50~60%の水分量を維持するようにしましょう。

※握って土団子ができるくらい

かさかさ 水不足



うるおい 浸透



◆かき混ぜる頻度

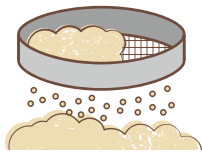
バクテリアは空気が大好きなので、毎日かき混ぜると大変喜びます。

ご自身のペースで、少なくとも、週に1度はかき混ぜてあげましょう。

◆実施に適した場所

ベランダや軒下など直射日光や、雨が降りこまず

適度な水分を維持できる場所が好ましいです。



◆実施に適した土

市販の黒土や、お庭の土、植物を植え終え不要になった土などでも使用可能です。固くなっているものは、ふるいにかけるなどし、細かくサラサラにしてから使いましょう。

生ごみの種類による分解しやすさ

早い

遅い

- 肉、魚、油
- 米ぬか、やわらかいもの
- 牛乳、お米のとぎ汁
- 野菜くず、リンゴの皮
- お茶がら、コーヒーの豆かす
- 切り花、植物の種
- 刻んでいない大きな食材
- 鶏や魚の骨
- 卵のカラ
- 塩分の高いもの

油は少量だと働きが活発になるけど、大量に入れると窒息してしまふよ。目安は人間が口に含めるくらいの量（スプーン1サジ）だよ



牛乳や米のとぎ汁などの目安は1度にプランター1つにつきコップ1杯くらい



分解しないもの

- ×コーヒーフィルターや紙
- ×プラスチック
- ×アルミホイル
- ×割り箸、爪楊枝

など



お悩みコーナー

臭

生ごみの臭いが
気になります

生ごみが表面に出ている、水分が多いと腐って臭いが発生します。たっぷり土を混ぜ、上から乾いた土をかけてください。

土が増えて
困りませんか

土

バクテリアが生ごみを食べて分解し、ほとんどが水分となり蒸発するため、土の量は増えません。

秋に、山に落ち葉が積もっても山の高さが変わらないのと同じことだね



量

1回にどのくらいの量なら
分解しますか

土の量によります。バクテリアたちは自分の体と同じくらいの量を毎日食べます。まずは、お茶碗1杯分くらいから徐々に始めることをおすすめします。土が生ごみに接する面が多いほど分解が進みます。

ふた

プランターやダンボールで
行う場合、ふたは必要ですか

なくても大丈夫です。雨を避ける必要がある場合には、波板や新聞紙などでふたをしましょう。Tシャツの生地のような通気性があり目の細かい布で覆うと、虫が卵を産みに来るのを防ぐことができます。

虫

虫が発生しました

●ハエやゴキブリ、ウジ虫がわきました

ハエやゴキブリは生ごみの臭いで集まります。ウジ虫はハエが卵を産み付けた結果です。生ごみが表面に出ないようにしっかりと乾いた土をかけてください。

●アリが巣をつくりました

甘い果物の汁などがこぼれていませんか？

一度新聞紙などに広げて、熱湯をかけて対応しましょう。



ウジ虫退治には酢水をかけると効果的だよ

カビ

表面に白いカビが
発生しました

分解が進んでいる証拠です。そのまま見守ってください。

分解

なかなか分解が進みません

大きいもの、固いものは時間がかかります。また、冬は夏よりもバクテリアの活動がゆっくりになります。

卵のカラ、貝殻や骨などは1~2cmのものでも2~3年かかります。

腐

腐ったものは入れても
大丈夫でしょうか

ある程度腐っているものは、かえって分解が進みます。

ただし、屋外などに放置して腐らせたものは、ハエが卵を産み付けている可能性があり、ウジ虫が発生する原因になります。